

平成29年度の抱負

農事組合法人「京丹波ほたるの里」立ち上げて、早いもので今年の9月で10年が経過しようとしています。理事5人、監事2人、合計7人の役員が発足から今日まで変わることなく続けてきました。その間、会員の皆様のご理解ご協力のおかげをもちまして健全に運営してこられましたことを感謝し、厚く御礼申し上げます。当初から役員が「10年間運営をして、軌道に乗せて、次に引き継ごう」との思いで頑張ってきましたが、厳しい農業情勢の中、当年、当年を一生懸命に努力しないと黒字経営できない。目まぐるしく変わる農業情勢の中で軌道に乗せられない状況で今日に至りました。しかし、地域のきれいな空気、水で栽培した良質の作物(米、黒大豆、小豆、その他野菜)が収穫できる。そして、お客様に直接販売できる。お客様に喜んでいただく。農業者冥利に尽きる。又、働く合間に、各種イベントにも積極的に参加し、イベントも企画する。都市との交流も実施する。楽しく、明るく、農業をする。ほたるの里のスローガン「美しいふるさとをみんなの力で守っていこう」合言葉にボランティア精神さえあれば乗り切れるのではないのでしょうか。乗り切らなければならないと思っております。今年度もよろしく願い申し上げます。

椎茸原木の菌打ち作業完了 2月11日(土)

2月10日

大雪警報

里ボラ様35名
男性会員12名
女性部「夢ほたる」8名

屋内作業
菌打ち約450本

12時
芋煮

屋外作業
山への運び込み

15時
ぜんざい

9班に班分けし、電動ドリルで原木に穴をあけ、駒菌を打ち込む。作業をしながら、里ボラ様相互、地元会員との息の合った作業で着々と作業が進む

薪ストーブを囲み地元のコンヒカリと大鍋の芋煮、第2弾は、大鍋でのカレー風味のうどん鍋、意見交換をしながら楽しい交流の一時

雪の山での作業、寒い屋外作業、しかし運搬作業で汗が出るほど身体が暖まる程の重労働それもみんなて助けあい、予定より早い時間で完了

地元の羽二重もちを炭火焼き、大粒の小倉大納言でのぜんざい鍋にお代わりの列

大雪の日に、里ボラさまのご参加、会員様の出役、そして、女性部「夢ほたる」の皆様の前日、当日7時過ぎから準備をしていただき、美味しい芋煮、ぜんざいをしていただきありがとうございました。事故もなく作業が完了し、何よりも相互の交流が出来ましたことに感謝しております。尚、後になりましたが、この日のために工具の貸出、野菜類の提供をしていただきました会員様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成29年度視察研修

日 時……3月5日(日) 8時00分～17時00分予定
視察先……農業法人 きすみの営農
兵庫県小野市下来住町1867

多数のご参加を!

平成29年度総会

3月12日(日) 17時00分～ 安井区公民館

オペレータ会議

3月25日(土) 18時00分～ 和知駅前 角屋

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう